

## 総合車体整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
実習	実践応用	2年	○	59

教科担当	実務経験
石川 幹	日産系ディーラ整備勤務
柴山 慶彦	トヨタ系ディーラ整備勤務
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	塗装作業の正しい手順での実施。
-------	-----------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスキング、調色作業が正しくできる。</li> <li>・塗装及びポリッシング作業が正しくできる。</li> </ul>
-------	--

期	時間	授業内容
1 学期	7	プラサフ研磨
	7	マスキング、調色
	10	塗装作業
	21	ポリッシング作業
	7	ぎ装品組付作業
	6	完成検査
	1	教程末試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。